刑事マルティン・ベック（1976）

THE MAN ON THE ROOF
MANNEN PA TAKET

メディア	映画
ジャンル	ミステリー　犯罪　サスペンス
製作国	スウェーデン
色彩	Color
時間	110分
初公開日	1978/07/01
公開情報	ジョイパック
映倫	PG12
リバイバル	2022/07/21［スティングレイ］（HDリマスター版）

【解説】

病院内で、入院中の警部が銃剣によって惨殺された。捜査にあたるベックたちは、その警部が悪徳刑事だったことや軍隊時代に悪名を轟かせていたことを知る。やがて、ささやかな誤解から尋問中に妻を殺された元警官の名が浮かび上がってくるが、その頃、ストックホルム市内ではライフル魔による警官射撃事件が起きていた……。マイ・シューヴァル＆ペール・ヴァールーの警察小説＜マルティン・ベック＞シリーズ『唾棄すべき男』を本国スウェーデンで映画化（同シリーズ『笑う警官』は、’７３年に「マシンガン・パニック」としてアメリカで映画化）。その淡々とした語り口、一種突き放したような演出は、原作の持ち味をうまくフィルムに転化しており、アメリカ製刑事ドラマとは全くベクトルの違う面白さを生み出している。かと思うと、ライフル魔による後半のアクション・シーンでは、それこそ全市を上げて撮影に協力したのではないかと思われるほどのスペクタクル（ヤジ馬の中に墜落するヘリコプターなんて絵はそうそう見られるワケじゃない！）が展開され、映画的醍醐味も堪能できるという優れた構成になっている。“刑事アクション”ではない“警察映画”の秀作。

【クレジット】

監督	ボー・ヴィーデルベルイ	Bo Widerberg	
製作	ペール・ベルイルント	Per Berglund	
原作	マイ・シューヴァル	Maj Sjowall	
	ペール・ヴァールー	Per Wahloo	
脚本	ボー・ヴィーデルベルイ	Bo Widerberg	
撮影	オッド・イエル・サルテル	Odd-Geir Sather	
音楽	ビョルン・Ｊ・リンド	Bjorn Json Lindh	
出演	カルル・グスタフ・リンドステット	Carl-Gustaf Lindstedt	ベック
	スヴェン・ヴォルテル	Sven Wollter	コルベリ
	トーマス・ヘルベルイ	Thomas Hellberg	ラルソン
	ホーカン・セルネル	Hakan Serner	ルン
	ビルギッタ・ヴァルベルイ	Birgitta Valberg	ニーマン夫人
	イングヴァル・ヒルドヴァル	Ingvar Hirdwall	オーケ・エリクソン

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.